

アカデミック・スキル

⑥ 1 担当教員名

教授 室 寺 義 仁 (医療文化学講座 哲学)
教授 兼 重 努 (医療文化学講座 文化人類学)
教授 宮 松 直 美 (臨床看護学講座)
准教授 小 島 隆 次 (医療文化学講座 心理学)

2 配当学年等

第1学年 後期後半 1単位 ⑤

① 3 学習目標

大学の各授業において課せられるレポートを作成するに当たり、大学生として相応しいレポートを完成できるように、受講生の皆さんが「学士力」を身に付けることを目指します。

② 4 授業概要

アカデミック・ライティング (学術的な記述) のためにはスキル (技法) を習得する必要があります。そこで、まず第一に、そのスキルが、対社会的に、あるいは、同業者集団内、例えば、医療人の仲間内において、なぜ必要とされるのか、看護学分野の研究倫理の初歩から学びます。そして、具体的に、分かり易い文章の書き方から始め、文献引用の際の決まりごとや著作権などについて理解を深めます。その上で、プロトコル (臨床研究/実験計画手順書) などの作成についての基礎知識を学習します。

5 授業内容 ③ ④

「学士力」を身に付けるために、レポート課題への取り組み方の姿勢、課題内容についての関連文献の検索の仕方、並びに、先行研究文献を引用するときの標準的な規則などについての理解を深めます。研究倫理の初歩についても学習します。

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	教室
令和2年					
12月2日(水)	4	宮 松	専門職に求められる学術的記述とは(1)	学識を有する専門職者に求められる論述能力について	看1
12月2日(水)	5	〃	専門職に求められる学術的記述とは(2)	学識を有する専門職者に求められる研究倫理について	看1
12月9日(水)	1	室 寺	分かり易い文章の書き方(1)	看護師を目指す者として、受講生各自が大切にしている言葉を題材として	看1
12月23日(水)	1	〃	分かり易い文章の書き方(2)	(同上)	看1
令和3年					
1月6日(水)	1	兼重・ 附属図書館職員	学術的引用の作法(1)	文献資料を用いて論ずるときの引用の仕方などについて	看1
1月13日(水)	1	兼 重	学術的引用の作法(2)	(同上)	看1
1月20日(水)	1	小 島	実験・調査の方法(1)	実験計画の立て方、アンケートなどにおける質問の作り方について	看1
1月27日(水)	1	〃	実験・調査の方法(2)	(同上)	看1

6 授業形式・視聴覚機器の活用

講義形式。

⑦ 7 評価方法

授業担当の各教員から提示される課題レポート、あるいは、小テストやコメントシートの提出をもって評価します。授業実数の3分の2を超える出席回数が認められることを前提とします。その上で、各教員の評価点数を合算して100点満点評価します。

8 教科書・参考文献

指定テキストはありません。それぞれの授業の中で参考図書などについて紹介する予定です。